

明 いろいろな体験を通じて 9 **16**

群馬医療福祉大学藤岡キャンパス

で、チャレンジキッズフェスタが開

催され、親子連れでにぎわいました。

このイベントは、子どもたちの心の

成長に必要とされる豊かな体験の場

を提供するもので、今年で3回目を

など「楽しむ」企画から、聴診器や看

護体験などの「学ぶ」企画まで、さま

ざまなプログラムが大学生によって

用意され、参加した子どもたちは、

日常生活ではなかなか経験できない

ような体験を満喫していました。

会場では楽器の演奏やフラダンス

迎えました。

学生と一緒になって、子どもたちは体験活動に取り組みました。

英語での活動や大学教授の講義。勉強へのやる気が湧く時間となりました。



授業とは違った勉強 8/3ことを楽しもう 23

夏休みも終わり間近の8月後半、 小学生対象の[サマー・イングリッ シュ・チャレンジ | や中学生対象の 「藤岡算学塾 | が行われました。

初開催のサマー・イングリッシュ・ チャレンジは約70人の参加者が学校 での外国語活動を生かし、ALTや英 語教諭と一緒に英語でのコミュニケ ーションやゲームを楽しみました。 5日にわたる算学塾ではこの日、群 馬大学の江森教授による特別授業が 行われました。教授は数学の講義を しながら「気付き」や「数学的に考える こと」の大切さを生徒に伝えました。



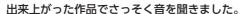
カいしさギュッと。 みずみずしくて甘い藤岡のナシ 98

県内でも有数のナシの産地である本市。実り の時期9月にはナシの共進会が行われ、その品 質を競いました。出品物は審査後特別販売され、 粒ぞろいのナシはあっという間に売り切れまし た。翌日にはららん藤岡でナシ無料配布も行われ、 おいしいナシは各所で大好評でした。



▼□□□ エネルギーと時間の無駄を省き 「 環境を考えた調理を学ぶ

食を通してエネルギーや環境について考える [地球にやさしいクッキング教室]が藤岡公民館 で開催されました。教室では実演を交えながら、 正しい火力や同時調理、水を汚さない洗い物方 法などのエネルギーと時間を節約する調理方法 を学び、参加者は感心した様子を見せていました。





一 何が聞こえるかな? 作り聴診器で音を聞こう

総合学習センターでおもしろ科学教室が開催 され、市内外から19人が参加しました。講師か ら音の鳴る仕組みを聞いたあと、子どもたちは ストロー笛や聴診器作りに挑戦。悪戦苦闘しな がらも聴診器を完成させると、はしゃぎながら 教室内のいろいろな音を聞いていました。



暑さも忘れて夢中で土器を探しました。

期 古代の住居跡で 持ふくらむ発掘調査



本郷地内にある笹川沿岸地区遺跡群で、美九 里東小の児童18人が発掘体験をしました。古墳 時代の竪穴住居跡に集まり、土の掘り方を教わ ると、さっそく発掘を開始。土器の破片も複数 出土し、参加した児童たちは「またやってみたい」 と喜びの声をあげていました。

藤岡市役所 0274-22-1211(代表) 広報ふじおか 平成29年10月1日号

9/₈